

静岡県 ふじのくに 子ども観光大使

No. 3

日時/2020年
8月29日(土)
10:00~
11:30
場所：富士宮市
柚野公民館
発行：
NPO 法人子ども未来

石器づくりと遺跡見学で 縄文時代のわくわく体験!



縄文時代草創期。まだ富士山が2つの峰をもっていた頃から人が住んでいた縄文の里、富士宮市柚野地区が今回の会場でした。今回の体験は二つ。一つは、縄文時代に実際に狩りに使われていた矢じりを黒曜石など本物の石から作りました。石をぶついたり、くぎを打ち付けたりすることで少しづつ削れていき、矢じりに近づいていきました。周りに飛び散る破片の迫力に緊張感もあり、少しずつしか進まない作業に縄文時代の人々の苦勞も感じました。もう一つは大鹿窪遺跡の見学。日本でもこれだけ古い時代の集落の跡はかなり貴重だそうです。現在作業中の遺跡の周りをまわりながら詳しい説明を聞かせていただきました。



自分たちの力で矢じりを作ったよ！少しずつ削れていくのがうれしかったよ！



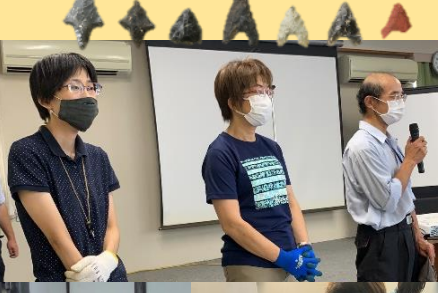
大鹿窪遺跡の発掘の様子を遺跡の周りで直接解説してもらったよ！



静岡県議会議員
木内 満様

【御来賓】
今日は、富士宮での開催を心から歓迎します。この柚野という地は日本でも縄文時代という最も古くから暮らしていた遺跡が見つかった場所ということで、縄文の里祭りなどで盛り上げています。何もない時代にどうやって石器を作ったのか想いを馳せながら体験していただきたいと思います！

静岡野尻湖友の会 深澤科子様
富士宮市文化課課長 深澤哲治様
石川智美様
講師



岳南朝日新聞に掲載されました



皆さんの感想【子ども】

○遺跡が富士宮市にあるとは知りませんでした。黒曜石の工作はとても楽しかったです。とても勉強になりました。

○この遺跡は定説を覆し、人々が住んでいるということに衝撃を覚えました。僕は何かを削るという作業が好きなので、石器づくりは最高に楽しかったです。

○富士宮市にめちゃ昔のいせきがあると知って驚いた。石器を作るのは大変だったけど楽しかった

皆さんの感想【大人】

○富士宮に住んでいるのに意外にも知らなかったです。なんかかんやいなながら、難しい石のけずりに真剣に取り組んでいる子どもたちに連れてきてよかったと思いました。まだまだ観光スポットがたくさんあるんですね！

○万全の対策（ソーシャルディスタンス・常時換気・ブルーシートなど）をとってくださっているのので、すごく安心して参加できました。すごいコストだと思われたので感謝しかありません。黒曜石を教えたいたり、縄文時代草創期の遺跡を教えたことだけでもわたくし一人500円です。すばらしいです！！

2020年度ラインナップ・お申し込み方法

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| 6/20 遠州三山の1つ「可睡齋」で坐禅体験しよう【袋井市】 | 11/8 駿河湾フェリーに乗って駿河湾を知ろう【静岡市】 |
| 7/11 「掛川花鳥園」で鳥や植物と触れ合おう【掛川市】 | 11/29 箱根西麓野菜のことを知ろう【三島市】 |
| 8/29 縄文時代のわくわくを体験しよう【富士宮市】 | 12/6 ものづくりのまち浜松で「科学する心」をはぐくもう【浜松市】 |
| 9/6 建物や橋など世界の骨組みを創る溶接体験しよう【沼津市】 | 1/16 「みほしるべ」で「三保松原」の魅力を知ろう【静岡市】 |
| 10/24 駿河湾深海の生物や環境について知ろう【焼津市】 | 2/14 ススキの歴史を知ってフルフルミニカーを作ろう【浜松市】 |

【お申し込み方法】

お申し込みは、各会場3ヶ月前の1日から承ります（例6月会場→3月1日より）
お申し込み <http://www.toss-smile.net>
（お申し込みは、HPからのみになります。）



共に子供観光大使を開催している静岡県スポーツ・文化観光部観光交流局から、観光政策課長 川口茂則様が駆けつけてくださいました。（写真左）
写真右側は、今回の講師の皆様と、子ども観光大使を運営したNPO法人子どものスタッフです。

